

令和元年度 P T A活動最終報告

学校名 富士市立吉原第一中学校

会長名 橋本 仁

令和元年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・ P T Aだよりの発行（年 3 回）
- ・ 三校合同講演会
- ・ 地域巡視活動（年 5 回）
- ・ 校内奉仕作業（年 3 回）
- ・ 三校合同ソフトバレーボール大会
- ・ 卒業生用のコサージュ作り
- ・ 給食試食会
- ・ P T A総務会（年 10 回）

取り組みの効果

1. 有
2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

P T Aだよりの発行により、P T A活動について会員に周知することができ、活動への理解を得ている。また、三校合同の企画を 2 つ行っていることにより、吉原小、伝法小、吉原一中の P T A会員同士が交流を深め、三校が一体となって同じ方向に向けて活動を展開できている。

－反省点－

- ・ ほぼ毎月のペースで P T A総務会（役員会）を実施しているが、活動報告や事務連絡だけで終わってしまう月もあった。そのためか、P T A総務会への参加者が少しずつ減少していった。（参加しなくても、資料を読めばわかる状況）
- ・ コサージュ作りでは、学年学級部の方が、保護者に参加者を呼び掛け、2 回実施したが、参加者があまり多くなかった。

－改善案－

- ・ P T A総務会の開催回数を厳選し、連絡事項だけで済む回については、お便り等での連絡のみとし、協議事項が必要な時に開催する（次年度は年間 5 回を予定）
- ・ コサージュ作りや P T A奉仕作業など、一般会員に幅広く協力をいただく事業の際には、学校側からも数多くのご協力の案内を行う。

令和元年度 P T A活動最終報告

学校名 富士市立吉原第二中学校 会長名 加藤 衣織

令和元年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・三校合同事業（本校P T A主催）
- ・役員会（役員選出・行事の検討）
- ・給食試食会
- ・思春期講座の補助
- ・卒業生へのコサージュ作り
- ・朝の挨拶運動
- ・古紙回収
- ・奉仕作業
- ・救命法講習会
- ・P T A新聞発行
- ・運動会の準備と警備
- ・運動会P T A種目参加
- ・献血活動

取り組みの効果

① 有 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

- ・給食試食会、思春期講座への補助、卒業生へのコサージュ準備などに多くの参加をいただき、充実した活動になった。さらに、P T A新聞等により、それらの活動を地域に発信することができた。
- ・学校行事等に対して全面的にバックアップすることで、運動会や文化発表会などを円滑に運営することができた。また、P T A種目の綱引きに多くの方が参加し、運動会を盛り上げた。
- ・朝の挨拶運動を、生徒と共に実施することで、子どもたちの健全育成につながり、コミュニケーションを図れた。
- ・古紙回収等の収益金は、教育活動に活かすための様々な物品を購入することにつながった。
- ・活動を通じて、様々な場面で保護者と教師が連携することにより、教育活動に対する保護者の理解が深まり、P T A活動は、学校には欠かせないものだと思えることができた。
- ・地域小中学校P T A同志が三校合同事業や三校合同役員会などを通して交流できたことも大きな財産になった。
- ・役員の負担軽減等を図るため、活動内容などを精選し、役員会やP T A行事を必要最低限に減らすことができた。
- ・副部長以下の役員の選出を、輪番制を一部取り入れたことによって、スムーズに組織が決まった。

－反省点－

- ・P T A活動に積極的に参加する役員の減少により教員の負担が増えてしまっている。また、役員選出に苦慮する地区やP T A活動に参加しない方も出てきている。

－改善案－

- ・P T A活動が継続していくような組織や行事にしていくために、行事の精選や組織の見直しを進めていく必要があると感じる。

令和元年度 P T A活動最終報告

学校名 富士市立吉原第三中学校 会長名 真田 明子

令和元年度重点活動の具体的な取り組み内容

家庭教育委員会：玲瓏祭体育の部協力・制服バザー（昼休み）

豊丘村リンゴ斡旋の協力

卒業生へのコサージュ制作

3年生を送る会で卒業生にコサージュ贈呈

環境整備部：P T A奉仕作業（樹木の剪定・草取り）

古紙回収（新聞・段ボール・雑誌・制服等の回収）

豊丘村リンゴ斡旋の協力

成人教育部：P T A 新聞編集活動（原稿依頼、写真撮影）

P T A 新聞発行（「さみどり」104号・「さみどり」105号）

運動会手伝い（行事写真撮影、警備手伝い）

豊丘りんご斡旋手伝い

生活指導部：県下一斉街頭補導

夏休み校区内パトロール

運動会見回り

姫名の里祭りの見回り

「かけこみ 110 番の家」の依頼

豊丘村りんご斡旋の手伝い

体育保健部：原田地区生涯スポーツ キンボール大会

運動会でのテント撤収作業

豊丘りんご斡旋手伝い

豊丘担当：アップラザのリンゴ消毒作業

2年生豊丘事前打ち合わせ

豊丘村勤労体験学習会・事後反省会

豊丘村勤労体験 35 周年記念行事

豊丘村りんご斡旋

P T A本部事業：第 1 回本部役員・常任委員会・P T A総会

豊丘受け入れ農家との懇親会

35 周年記念式典準備委員会

豊丘受け入れ農家との反省会

豊丘村勤労体験体験学習 35 周年記念式典

豊丘村りんご斡旋

取り組みの効果

1. 有 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

- ・豊丘村勤労体験35周年記念行事を生徒、教職員、PTAが力を合わせて実行でき、大成功に終わることができた。そのことで、生徒、教職員、PTAの一体感を持つことができたことは貴重な経験であったと思う。
- ・また、毎年行っている豊丘村りんご幹旋も生徒、教職員、PTAが力を合わせて行わなければならない行事であり。この活動も生徒、教職員、PTAの一体感を持つことができたと思う。
- ・豊丘村りんご幹旋があることで、吉原三中のPTAは全体として深くつながりが持っていると感じる。

－反省点－

- ・制服バザーが実施できて良かったです。
- ・PTAのつどいに展示する学校紹介壁新聞の制作が大変だった。
- ・奉仕作業では、トラックの数が足りなくて大変であった。
- ・古紙回収では、生徒たちの元気の良さに助けられ、作業がスムーズにできた。
- ・今年のキンボール大会は昨年以上の盛り上がりとなった。課題は、人数集めである。
- ・テント撤収作業はケガもなく無事にできた。課題は、テントの運搬方法である。
- ・今年度は、豊丘村勤労体験学習35周年の節目であり、無事に式典を終えることができた。
- ・昨年度から準備を進めてきた豊丘35周年記念懇親会が、心に残る素晴らしい会となった。

－改善案－

- ・夏休みの校内パトロールの必要性について話し合ったところ、平日の夜に生徒の姿を見かけない等の理由から来年度は廃止とした。
- ・PTAのつどいに展示する学校紹介壁新聞は無くしたらどうか。生作にかなりの時間を費やすことになるのでその負担を軽減したい。

令和元年度 P T A活動最終報告

学校名 元吉原中学校 会長名 米田貴彦

令和元年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・ 廃品回収の時期を5月と2月の2回とした。
- ・ あいさつ運動を年3回、長期休業明けに設定して実施した。
- ・ 毘沙門天祭パトロールは教員と保護者の担当地区を分担し、短時間で効率的に行い負担軽減に努めた。
- ・ 夏季奉仕作業の内容を見直し、必要な機材の確保を進めた。
- ・ 支部長会の回数や議題を精選して、負担軽減と効率化を図った。

取り組みの効果

1. 有
2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

- ・ 廃品回収を夏季休業中から移したことで、熱中症のリスクを回避することができた。
- ・ 奉仕作業では、全員協力のもと、短時間で終わらすことができた。

－反省点－

- ・ 昨年度に引き続き、近隣住民から「廃品回収の回数を増やしてほしい」との声が上がっている。

－改善案－

- ・ 次年度は廃品回収を2回から3回に増やした。

令和元年度 P T A活動最終報告

学校名 富士市立吉原東中学校 会長名 鈴木浩之輔

令和元年度重点活動の具体的な取り組み内容

- 1 各専門部の活動
- 2 子ども達が安心して学べる環境づくり
- 3 「東中 PTA」というチームとしての連帯感、つながりの構築

取り組みの効果

1. **有**
2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

- 1 各部共に精力的に責任感のある活動を行っていただきました。
 - ・成人教育部・・・PTA 新聞では吉永一小学校と連携。共通のテーマ、レイアウトにて作成した合作は最高でした。
 - ・生活指導部・・・地域のお祭り、行事にて交通指導、パトロールを行い、子ども達の安全を守っていただきました。
 - ・環境整備部・・・当部、指揮のもと、地元企業様と連携して古紙回収を生徒と先生と PTA で行いました。皆、総出で頑張りました。奉仕活動を行い、学び舎を整えました。
 - ・健康安全部・・・地域のお祭り、行事に参加する生徒たちの引率や AED 講習会などの開催など生徒たちの活動を裏で支えて頂きました。
 - ・家庭教育委員会・・・読み聞かせやバザー、卒業生へのコサージュ手配などきめ細やかな活動で生徒たちの学校生活をサポートしていただきました。
- 2 不審者などの出没が騒がれる中、生徒たちの校外での安全を確保するため、PTA はもとより、地元団体、町内会にいる子ども達の見守りをお願いし、地域の子どもは地域で守る、というような気持ちで気にかけて頂きました。また、PTA 役員の個別での見回りも行いました。
- 3 何でも話せるような雰囲気作りを心掛け、役員さん同志の横のつながりが、少しはできたものと思います。PTA はニコニコ生き生きと活動していれば、子どもたちも安心して楽しく活動できる、そう思いながら皆様と協力できたと思います。

－反省点－

時間の制約がある中、PTA 同士の話す場をもっと作ればよかったと思います。いろいろなフリートークをして、抱えている問題を皆で共有したり考えたりして、コミュニケーションの場は必要だと思いました。

－改善案－

次年度に向け、役員の削減を行った。子どもの数に合った PTA 役員数にするため、今後も役員数については議論を重ねる。

令和元年度 P T A活動最終報告

学校名 富士市立須津中学校 会長名 高木 由香

令和元年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・ PTA 活動の精選による役員・教員の負担軽減と、各活動における参加者の増加。

取り組みの効果

1. 有
 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）
- 具体的な効果—

○環境整備部

古紙回収は古紙 BOX を据え置くことを継続し、奉仕作業で発生した枝や草などのごみを、業者に依頼して有料で回収してもらうことで、部員と教員の負担が軽減し、短い活動時間に集中して活動に取り組むことができた。

○生活指導部

情報安全講座の参加について、この機会でなければ聞くことができない、貴重な話を聞くことができ、参加した部員からは好評であった。

—反省点—

○体育保健部

運動会の PTA 種目への参加を予定していたが天気に不安がある中で、プログラムの変更があり、種目がなくなってしまった。

○家庭教育委員会

仕事の精選により、部員の活動が極端に少なくなってしまった。

—改善案—

- ・ 負担軽減のためだけに、PTA 活動をただ減らすのではなく、過度な負担にならない中で、参加したことに意義を感じられるような活動を行っていきたい。

令和元年度 P T A活動最終報告

学校名 富士市立大淵中学校 会長名 小笠原 長純

令和元年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・成人教育部 年2回のP T A新聞発行
三校合同教育講演会の実施
講師 小笠原 長純 氏 (P T A会長)
演題 「地震の基礎知識と家庭でできる災害対策」
- ・生活指導部 校内・地区巡視および夜間の巡回とパトロール
各地区の重点場所を中心に、4月から11月まで夜間パトロールを実施した。
- ・環境整備部 古紙とアルミ缶の回収事業
校内の草取りと枝の剪定などの奉仕作業活動を実施
- ・体育保健部 P T Aと教職員の親睦球技大会の開催
運動会のP T A種目の企画、運営と共に駐車場整理を行った。
- ・家庭教育委員会 朝の登校時における挨拶運動の実施
手作りマドレーヌと古着の販売、卒業生へのコサージュの準備
P T Aの集い用「活動報告新聞」作り
- ・P T A四役 3年生の合格祈願を行い、合格鉛筆を3年生に贈呈

取り組みの効果

1. 有
 2. 無 (なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入)
- 具体的な効果—

各専門部のP T A事業を通し、P T A会員同士や教員とのコミュニケーションを深めている。また、地域の各種団体共々、上手に連携を取りながら、生徒たちの見守りができている。古紙回収やマドレーヌ・古着販売などで得た収益金で、中庭の花壇整備や昼休みに運動するためのボールを購入することで、学校生活を充実させることができた。

—反省点—++

例年に比べ、アルミ缶回収の量が少なかった。ペットボトルの普及などが背景にあると思われるが、アルミ缶回収をする目的等を生徒・保護者・地域にP Rすることが不足していた。

—改善案—

古紙回収等の活動による効果を今以上に意識できるよう、全会員にまち Comi メールを活用して、各事業の周知、活動の様子などを伝えることで、より活発で参加しやすいP T A活動を推進していきたい。

令和元年度 P T A活動最終報告

学校名 富士中学校

会長名

牧田 ゆう子

令和元年度重点活動の具体的な取り組み内容

- 1 富士市P T AのつどいのP T A実践活動発表
- 2 次年度のP T A活動の見直し、部員数の見直し、会費の見直し
- 3 本部役員の任期3年から2年への検討

取り組みの効果

- ① 有 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）
—具体的な効果—

- 1 動画に使用する写真・動画など前年度から準備し、今年度は各部より動画作成の担当を出して役員会ごとに検討し、食育にちなんだ動画を作成することができた。完成した動画は役員会で見てもらい、次年度のP T A総会の開始前にも見ていただく予定。
- 2 次年度の活動を見直し、部員数 60 名→50 名に 10 名削減、会費 30 円の減額（次年度の総会で議事）
- 3 各部から変更可能か検討してもらった。

—反省点—

- ・本部役員の任期の変更について検討は充分には話す時間がなかった。
- ・仕事や家庭の事情などで役員のなり手がいないため、役員決めに苦勞している。そこで、今後のP T A活動の見直しが必要であると思う。

—改善案—

- ・今後もP T A活動の見直しについて年度始めから計画的に実施する。
- ・本部役員の任期の見直しについても年度始めから各部の状況により、試行で2年にできないかやってみる。3年目の副会長の負担軽減を各部で考える。

令和元年度 P T A活動最終報告

学校名 田子浦中学校 会長名 前嶋福生

令和元年度重点活動の具体的な取り組み内容

・新年度役員選出ブロック編成

い子化に伴う世帯数減少が影響し、地区毎に大きな不公平が生じているから、編成変更を断行した。

取り組みの効果

1. 有 2. 無 (なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入)

— 具体的な効果 —

効果はわからない。

令和3年度の役員選出からの編成なのによりはわからない。

— 反省点 —

— 改善案 —

令和元年度 P T A活動最終報告

学校名 富士市立岩松中学校 会長名 植松 弘毅

令和元年度重点活動の具体的な取り組み内容

PTA 役員「活動のしやすさ作り」

PTA 本部役員を始め、各専門部員の皆さんの活動を負担としないようにしていく。このことにより、次年度以降の役員「担い手不足」を解消していく。

具体的には、各専門部毎、2～3名の副会長を付けることにより、仕事や所用で活動を休みやすくした。

取り組みの効果

1. ①
2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

— 具体的な効果 —

本校は、本部役員は自薦、他薦等、いわゆる「一本釣り」方式で選んでいるが、次年度以降も本年度以上の人数が内定している。

来年度の内定者と話をしたが、「PTA 役員になることがそれほど生活の負担にならないと聞いた」等の意見を聞くことができた。

— 反省点 —

— 改善案 —

やはり、市 P 連、県 P 連も同じく、必要最低限の活動のみとして、会長、家庭教育委員の負担を消していくことが、会長等の「なり手」を増やしていく手段となり得ると考える。

令和元年度 P T A活動最終報告

学校名 富士市立富士南中学校 会長名 松村 岳典

令和元年度重点活動の具体的な取り組み内容

・生徒、保護者、地域にとってより良い学校環境づくり

(1) 成人教育

P T A新聞の発行、三校合同事業運営

(2) 体育保健

三校合同ソフトバレーボール大会運営、運動会テント設営

(3) 環境整備

古紙回収（学校集積・業者に搬入）。

親子奉仕作業（高地内清掃・樹木剪定）

(4) 生活指導

学年懇談会。夏休み夜間巡回指導。ふれあいあいさつ運動週間

運動会の駐輪場誘導と整理、場内巡回指導。県下一斉補導・

甲子祭巡回指導。ききょうの里体育祭場内安全管理。

(5) 家庭教育委員

給食試食会。バザーを開催して、制服等リサイクル・日用品バザー。

卒業生用のコサージュラッピング。

各部共通の取り組み

運動会において、会場巡視・P T A種目参加等。校内巡視。

取り組みの効果

1. 有 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

—具体的な効果—

- ・ソフトバレーボール大会は、参加した部員が交流の機会ができてよかった。
- ・一生懸命で盛り上がってよかった。
- ・古紙回収やバザーなどは収入があるので、目に見えて生徒たちに生かせると思う。
- ・奉仕作業も親子で参加できるので、運動会前に自分たちできれいにしたいという思いが感じられる。
- ・学校見学会で、授業態度を見ることができてよかった。
- ・運動会の駐輪場の安全確保ができた。
- ・学年懇談会により、親の不安解消や学校外での生徒の様子を知ることができた。
- ・県下一斉パトロールでは、地域の方から地区の危険個所、学校外での生徒の様

子を教えていただいた。

- ・運動会の駐輪場誘導と整理で、部で時間が決まっていたのに時間に部員が集まらず、他の部の方に迷惑をかけた。
- ・学年懇談会は準備段階から多くのPTAがかかわっているが、参加人数が少ない。
- ・学年懇談会与学級懇談会、保護者面談が行事に含まれている。
- ・夏休みの巡回指導について、地区によって生徒数があり、巡回の回数が不平等。そもそも、子どもが夜間に外に出なくなっている。
- ・ふれあいあいさつ運動では、夏休み明けの登校時に親が校門であいさつ運動をすることで、親子とも気を引き締める。学校と親と子供の連携を確認できる。
- ・コサージュで卒業式に花を添えられている。
- ・バザーでは、ただ使わなくなった物を捨ててしまうのではなくリサイクルで出すことによって、子どもたちが学校で使うものを買うことができたり、楽しみにバザーを使ってくれたりする人たちがいて、やってよかったと思う。

ー反省点ー

- ・運動会開会式中に地区のテントを片付け始めた地区があった。
- ・生徒がグラウンドにいるのに車両の進入があった。
- ・古紙回収の時にお茶を配布するが、せっかく収入があっても支出になってしまう。
- ・奉仕作業の時は、各地区で担当がわかるので、雑巾など持参できそうなものは地区ごとをお願いするか準備をしたほうが良い。
- ・行事が多く、学年懇談会が大変。
- ・ふれあいあいさつ運動はPTAで行っている人が少ないと思う。
- ・プリントでお知らせを渡したり、部員の連絡で送っていたりしたのに時間が押ししていたのか、子どもの競技だったのかと思う。
- ・部員はそれぞれが場所と時間がわかるように、色のプリントにするか、赤い字で書くか、線を引くなど改善するとよい。
- ・交代の時間が守られず、同じ人が長い時間たつことがあった。
- ・連絡が不十分だったのか、人が立っていない時があった。
- ・バイク駐輪場の場所がきちんと伝わっていなかった。
- ・体育館の壁側に場所取りをされ、駐輪場との隙間が危険だった。
- ・南門のあたりで自転車で乗り入れようとする人がいたり、大人数で座り込んで喫煙したりということがあった。
- ・代々、男女を区別してコサージュの色を変えているが、トランスジェンダーへの配慮が必要。
- ・制服コーナーが思った以上に込んでしまったので、会計をもっとスムーズにできるとよいと思う。

ー改善案ー

- ・書面にて全家庭に注意事項を配布する。

- ・古紙回収のお手伝いは各自飲み物を持参していただく。
- ・来年度は行事が減り、学年懇談会もなくなることで改善できる。
- ・ふれあいあいさつ運動を別の形に変更したほうが良い。
- ・各部への依頼時に時間や配備場所など具体的なお願いを入れる。
- ・バイクの駐輪場の指示を明確にする。
- ・体育館の壁側に場所取り禁止の張り紙をし、テープを張る。
- ・南門の乗り入れ禁止をし、喫煙場所の案内の大きなポスターを掲示する。
- ・南門には、できれば先生方や男性に立ってほしい。
- ・男女の区別をなくし、色を統一してはどうか。
- ・次のバザーの時は、制服コーナーは並んでいる時点で計算をしておいて、会計がスムーズにできるようにしたい。

令和元年度 P T A活動最終報告

学校名 富士市立鷹岡中学校 会長名 松山 義之

令和元年度重点活動の具体的な取り組み内容

本部 天文教室
生活指導部 交流会
環境整備部 奉仕作業
成人教育部 大鷹新聞発行 三校合同事業
体育保健部 インディアカ大会開催
家庭教育委員会 食を考える会 バザー

取り組みの効果

1. 有 2. 無 (なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入)

—具体的な効果—

成人教育部 三校合同事業

鷹岡小学校にて東京ディズニーランドの方を講師に招いて講演会を行いました。接客のプロの方のお話を伺うことができるとても良い機会でした。

—反省点—

本部 天文教室

参加者が限られた生徒になってきているため、参加者をもっと増やしていきたい。

—改善案—

各部、例年通りの活動を行っていくことがだんだんと困難になってきているので、今後に向け、三役会等で積極的な話し合いを行っていきたい。

令和元年度 P T A活動最終報告

学校名 富士市立岳陽中学校 会長名 中村 まり子

令和元年度重点活動の具体的な取り組み内容

- | | |
|--------|--|
| 成人教育部 | ・ P T A新聞「陽だまり」の発行（年3回）
・ 広見，丘地区文化祭掲示用壁新聞作成
・ 富士市 P T Aつどいに向けてポスター作成 |
| 環境整備部 | ・ 古紙回収，奉仕作業，アルミ缶回収
・ バザー |
| 体育保健部 | ・ 親子ファミリーバドミントン大会
・ 岳陽ふれあい広場への協力
・ 体育大会駐車場係
・ 親子 A E D講習会 |
| 生活指導部 | ・ ハイタッチあいさつ運動（年2回）
・ 下校時見守り活動
・ 県下一斉補導（年2回）
・ 広見夏まつりの巡視活動
・ 体育大会駐車場パトロール（広見公園） |
| 家庭教育委員 | ・ 卒業生へのコサージュ作り |

取り組みの効果

1. 有 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

P T A新聞「陽だまり」では、学校行事の内容を詳しく載せ、保護者や地域が、より学校に対する関心をもつことができた。また、奉仕作業では、枝の剪定だけでなく、校舎の廊下や壁を生徒や保護者できれいに磨き、自分たちの学校を自分たちできれいにするという意識を高めることができた。その他、ファミリーバドミントン大会や A E D講習会では親子が共に参加し、触れ合う場面が数多く見られた。

－反省点－

下校時見守り活動では、全保護者が活動に参加するため、連絡が徹底できないことがあり、分担の場所や時間が分からなくなることがあった。また、下校時刻が変更になった時に、仕事の都合で活動できないことがあった。

－改善案－

次年度は、下校時見守り活動に参加する保護者を P T A生活指導部員のみ限定し、また、時間帯も仕事に差し障りのない時間に設定することで、連絡の徹底や確実な参加ができるようにする。

令和元年度 P T A活動最終報告

学校名 富士市立吉原北中学校 会長名 小林 祥二

令和元年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・生活指導部…県下一斉補導（年2回）、運動会構内巡視
- ・成人教育部…PTA新聞発行（年2回）、PTAのつどい掲示物作成
- ・環境整備部…古紙回収（年2回）、奉仕作業
- ・体育保健部…PTA球技大会、運動会駐車場
- ・家庭教育委員会…思春期講座、給食試食会

取り組みの効果

1. 有 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

- ・古紙回収で貴重な収益金を得ることができた。
- ・PTA球技大会では、親子で参加する活動を通して、親睦を深めることができた。
- ・PTAのつどい掲示物作成では、成人教育部の部員が1年間のPTA活動について思い出し、意見交換をしながら作成することで、他の部員が行っている活動についても理解を深めることができた。
- ・PTA新聞の2回目を、昨年度までは生徒のコメント（1年間の思い出など）を載せていたのを、今年度は専門部長からのPTA活動の報告にした。PTA活動について知ってもらえる内容で、PTA新聞らしい内容になったと思う。

－反省点－

- ・給食試食会の参加者が少なかった。やる意味を感じないという意見があった。
- ・新たに専門部長になった方が長として活動し、副会長となった2年目の方が専門部長のサポートを行っていたが、仕事の内容がよく分からないのに1年目から長として活動することに無理があるという意見があった。
- ・副会長が5人（次年度会長になる1名と、前年度専門部長の4名）いて分かりにくい。
- ・PTA会員数の減少で、役員選出に苦勞する地区がある。

－改善案－

- ・新しく専門部の長になる方は副部長、2年目の方が専門部長として、2年目の方が長として活動するようにする。副会長は、次年度会長になる方1名とする。
- ・各専門部の活動の見直し・精選を行い、選出する役員の人数の削減を図る。

令和元年度 P T A活動最終報告

学校名 富士市立富士川第一中学校 会長名 嶋崎泰久

令和元年度重点活動の具体的な取り組み内容

- 【本部】 ・本部、学校間の連携強化（学校行事への積極的な協力 等）
P T A役員選出方法の改定、役員数部員数の縮小、専門部の併合
- 【生活指導部】 ・春、秋季交通安全・あいさつ運動 ・下校時安全指導・体育祭巡視
- 【環境整備部】 ・廃品回収（2回）・愛校作業（学校敷地内の除草作業）
廃品回収の負担減（常設回収ボックスの設置）
- 【成人教育部】 ・機関紙「ゆうかり（2回）」「ゆうかり瓦版（1回）」の発行
- 【体育保健部】 ・学校保健委員会（2回） ・思春講座（2回）・体育祭P T A種目
- 【家庭教育員会】 ・バザー開催 ・コサージュづくり

取り組みの効果

1. 有 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

- 【本部】 ・学校行事への積極的な協力ができる。あいさつ活動を通して生徒と触れ合うことができた。
・P T A理事を1名減らすことができた。環境整備部と体育保健部を併合することで次年度のP T A専門部員を大幅に減らすことができた。
- 【生活指導部】 ・登下校指導、声掛けは、部員が車を止められる場所に変えたりしたことにより、活動がしやすくなり、声掛けもたくさんできた。
- 【環境整備部】 ・愛校作業では、晴天のもと、しっかりと作業ができ、学校がきれいになった。校内に常設の回収ボックスの設置することにより廃品回収を無くすことができた（2回目からは未実施）。
- 【成人教育部】 ・P T A行事を取材して、生徒の活躍を地域に発信することができた。各行事に派遣する部員は1名として、負担を減らすことができた。
- 【体育保健部】 ・レジリエンスの一環として、生徒の睡眠の質を上げる講話を聴く、非常によい学校保健委員会になった。
- 【家庭教育員会】 ・制服バザーやコサージュ作りで、地域や生徒を笑顔にできた。

－反省点－

- 【生活指導部】 ・下校指導では、横断歩道付近で旗を持っていないので歩行者と間違われてしまい、困った。
- 【環境整備部】 ・廃品回収を無くしたが、生徒の活躍の場でもあったので、その点は

残念であったとの意見がでた。

- 【成人教育部】・ゆうかりの印刷数が多い点（300部）については、減らしても値段が変わらないとのことだったので、継続して300部依頼しているが、多すぎる事には変わらない。
- 【体育保健部】・体育祭のPTA種目の参加者の呼びかけに苦勞した。

－改善案－

- 【本部】・現在、地区ごとに理事や専門部員を出してもらっているが、生徒数に差があり、少ない地区では苦勞している。地区選出理事制を学年選出理事制に移行する、または、専門部員を学年選出制にするかの議論を重ねていきたい。
- 【生活指導部】・下校指導では、横断歩道付近では旗をもって声掛けを行う。
- 【成人教育部】・ゆうかりの印刷数について検討していく。
- 【体育保健部】・体育祭が小中地区合同になるので、これを機に活性化を図りたい。

令和元年度 P T A活動最終報告

学校名 富士市立富士川第二中学校 会長名 望月 佳乃

令和元年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・「光」をテーマとし、生徒も保護者も良さが輝く P T A 活動を推進する。
- ・各専門部の活動内容を精選し、無理なく充実した P T A 活動が実施できるようにする
- ・二小及び学校運営協議会との連携を深め、地域と共に学校に関わる P T A を目指す。

取り組みの効果

1. ①
2. 無 (なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入)

—具体的な効果—

- ・「二中フェスタ」において、親子がともに楽しめる時間を生み出し、保護者が学校を支え、生徒たちにとってもプラスに働いている実感をもてる活動になった。
- ・本部役員会を理事会として、各専門部の委員長にも参加してもらうことで、各専門部の横のつながりができるようになり、また各専門部での話し合いがより充実するようになった。
- ・小学校 P T A と合同開催の「科学遊び」を開催できた。今後小中一貫学校になっていく上で、P T A 活動をどのように変えていくかを考えるきっかけとなった。
- ・学校運営協議会の方との顔合わせを行い、共に学校を支えていく意識を確認できた。

—反省点—

- ・親子奉仕作業の参加者が激減した。高校説明会と日程が重なってしまった事は反省点であるが、それだけでなく保護者の意識の変化を感じた。
- ・リサイクル活動では、回収量が減ってきていることが課題。各家庭で協力して集めていただけるようなことが難しくなっている。
- ・学校公開日のアンケート回収率が大変低く、アンケートの置き場や回収方法を再考する必要がある。

—改善案—

- ・親子奉仕作業の日程を変更すると共に、高校説明会に関しては、複数回設定されていることが多いため、奉仕作業の日を避けて計画を立てていくように3年担任の協力を得て働き掛けていく。
- ・学校公開日のアンケートは、2回目の実施方法を変更し、全家庭に事前に配布するような形を試みた。1回目よりも改善が見られたので、来年度実施する場合はさらに実施方法などについて検討していく。